

平成 27 年度中之島地域ふるさと創生基金事業について（案）

中之島地域ふるさと創生基金事業実行委員会

第 3 回中之島地域委員会（H26.12.24 開催）の意見を参考に、ふるさと創生基金事業実行委員会（H27.1.27 開催）で協議・検討した結果、平成 27 年度事業について以下のとおり実施したいもの。なお、各事業の事業計画書（案）は別添のとおり。

平成 27 年度ふるさと創生基金 中之島地域配分見込み額：2,640,000 円

	事業名	事業内容
1	大口れんこん収穫体験ツアー < H18 年度から継続して実施 >	大口れんこん収穫体験ツアーの開催。【 300,000 円】
2	「ようこそなかのしま！」 イメージアッププロジェクト事業 < H24 年度から継続して実施 >	'04 中之島記念公園でのシバザクラ等の植栽、 同公園内でのイルミネーションの実施。【 400,000 円】
3	なかのん P R 事業 < H25 年度から継続して実施 >	なかのんの追加製作、なかのんグッズの製作、 ゆるキャラグランプリ 2015 への参加。【 1,400,000 円】
4	なかのしま「出会い♥ふれあい」交流事業 < 新規 >	老若男女に出会いの場所を提供し、交流してもらう イベントの開催。【 360,000 円】

○その他予算：実行委員会運営費【 180,000 円】

平成27年度中之島地域ふるさと創生基金事業事業計画書（案）

事業名	大口れんこん収穫体験ツアー
事業の目的・内容	<p>【目的】 中之島の特産品「大口れんこん」。生産者の皆さんの地道な努力により、いまや県内外に多くのファンをもつ特産品である。平成18年度から継続して実施している「大口れんこん収穫体験ツアー」も参加者から好評を得ており、リピーターも多い。これを今後も継続して実施することで、特産品のさらなるPRを図るとともに、より多くの人に大口れんこん及び中之島地域の魅力を知ってもらい、中之島ファンの確保・拡大を図る。</p> <p>【内容】 大口れんこんの収穫体験 大口れんこんを使用した料理教室 大口れんこん料理の昼食 象鼻杯体験 蓮の実アート体験</p>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・大口れんこんの収穫作業などを楽しみながら体験してもらうことで、中之島の特産品、そして中之島地域のさらなるPRと魅力の発見・発信につなげることができる。 ・生産者と消費者が交流することで、より身近な食材として親しまれ、さらなる消費の拡大が期待できる。
事業の実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・7月～ 事業実施に向けての連絡調整 事業周知、参加者募集開始 ・9月下旬 大口れんこん収穫体験ツアー（1回）実施
備考	

平成27年度中之島地域ふるさと創生基金事業事業計画書（案）

事業名	「ようこそなかのしま！」イメージアッププロジェクト事業
事業の目的・内容	<p>【目的】 中之島の東の玄関口にあたる'04 中之島記念公園のさらなる魅力アップを図り、訪れる人におもてなしの心で温かく迎えるメッセージを発信する。また、7.13 水害の記憶を風化させず、市民の憩いの場となるような環境づくりを進める。</p> <p>【内容】 '04 中之島記念公園法面へのシバザクラの植栽 市民オーナーのプランター植栽（ヒマワリ、ナノハナ） ○公園内でのイルミネーションの実施</p>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中之島の東の玄関口にあたる'04 中之島記念公園のさらなる魅力アップを図り、おもてなしのメッセージを発信することで、中之島の新たな名所となることが期待できる。 ・ 地域住民自らが市民の憩いの場としての環境づくりを進めることで、地域の絆を深め、地域活性化につながる。
事業の実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5月上旬 公園法面の防草等養生 公園法面花植え（シバザクラ） プランター種まき（ヒマワリ） ・ 9月中旬 プランター種まき（ナノハナ） ・ 12月頃 公園内イルミネーション （未定）
備考	

平成27年度中之島地域ふるさと創生基金事業事業計画書（案）

事業名	なかのんPR事業
事業の目的・内容	<p>【目的】 平成25年度に誕生した、なかのしまスコットキャラクター「なかのん」。中之島の魅力を地域内外に発信するツールとして活躍しており、知名度も上昇している。県内外の様々なイベントへ出演し、活躍する機会も増えている。なかのんを有効活用するための体制を強化し、今後も継続してPR活動に取り組むことで、中之島となかのんをより広くPRし、地域活性化を図る。</p> <p>【内容】 ○なかのんの追加製作（2体目の製作） ○なかのんグッズの製作 ○中之島地域内のイベントとのタイアップ ○市内外イベントへのなかのん出演、着ぐるみ貸出 ○ゆるキャラグランプリ2015への登録と参加等</p>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・なかのんが活躍し中之島をPRすることで、住民の地元への誇りや愛着を深め、地域の活性化につながる。 ・なかのんの知名度向上が中之島のPRにつながり、新たな交流を生むきっかけになる。 ・一過性のものとしなないためにも、継続したPRを図ることにより人気を定着させ、地域内外になかのんファンを増やし、中之島へ関心を持ってもらう人を増やすことが期待できる。
事業の実施スケジュール	<p>(1) なかのん追加製作 4月～5月 制作業者選定、三面図製作 6月～7月 なかのん原型監修、本体製作</p> <p>(2) 各イベントとのタイアップ、グッズ製作等 4月～5月 事業内容について各団体に打診、打合せ。 6月～7月 事業内容を詰め、実施に向けた準備。 グッズ製作準備 8月～ 事業随時実施。グッズ製作。</p> <p>(3) ゆるキャラグランプリ2015へ参加 6月10日～8月12日 登録 8月17日～11月16日 投票 11月21日～11月23日 イベント当日（静岡県浜松市渚園）</p> <p>イベントへの出演・着ぐるみの貸し出しは随時行う。</p>
備考	この事業は、中之島観光協会が主体となって運営・実施する。

平成27年度中之島地域ふるさと創生基金事業事業計画書（案）

事業名	なかのしま「出会い♥ふれあい」交流事業
事業の目的・内容	<p>【目的】 人口減少や高齢化社会に対応するための取り組みとして、地域内で新たな出会いやふれあいを生むきっかけをつくり、住民相互の交流を促進させ、地域全体の活性化につなげる。老若男女が気軽に楽しく参加できるイベントを開催し、新たな出会いや発見をしてもらうことで、その後の良好な関係づくり、仲間づくり、生きがいつくりなどに役立てる。</p> <p>【内容】 老若男女に出会いの場所を提供し、交流してもらうイベントを開催する。</p>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内で老若男女が知り合う機会をつくり、新たな交流が生まれることで、楽しく、いきいきした、より豊かで充実した生活を送るきっかけとなること期待できる。 ・また、住民の社会参加を促進させることで、地域のつながりを強化し、地域全体の活性化につながることが期待できる。
事業の実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・4月頃 事業実施に向けた体制等の検討 ・年度内 交流イベントの開催（1～2回）
備考	

継続してほしい事業

事業名	継続してほしい理由	今後さらに取り組みたい事
大口れんこん収穫体験ツアー	<ul style="list-style-type: none"> ○ふる創事業の開始時からずっと続いてきた事業。今までの地道な活動が今日につながっていると思う。 ○小学生もアオーレ等で大口れんこんの PR を行っている状況の中で、当事業から削るのは難しいのでは。 ○大口れんこんは中之島の特産物であるので、ぜひ継続してほしい。 	
なかのん PR 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ゆるキャラグランプリで 164 位 / 1699 体と大健闘。 ○イベント参加が増えている (H26 イベント参加一覧参照)。イベントでも大人気。なかのんの活躍が中之島の PR に繋がる。 	<p>もう 1 体作成 (より身軽なものに改良して)</p> <p>【現状】イベント出演依頼増。過密なスケジュールを 1 体で対応している。損傷も激しく補修が必要。</p>
「ようこそなかのしま！」 イメージアッププロジェクト事業	<ul style="list-style-type: none"> ○芝桜の植栽は終わったようにも見えるが、法面の上部に植栽の追加も必要。今後も継続的な管理が必要。 ○にぎわいの場所づくり、災害を忘れないためにも、継続実施したほうがいいのでは。 	<p><u>イルミネーションの実施</u> (園内に太陽光発電あり)</p>

<p>伝統行事体験事業 (大風合戦市民観覧席設置、 中之島中学校大風体験)</p>	<p>平成 27 年度から「地域の宝の磨きあげ事業」(新事業)へ移行・継続して実施する予定である。</p>
---	---

新たに実施したいもの（ふるさと創生基金事業でこんな事ができたらいいな・・・）

こんな事ができたらいいな・・・	理由等
婚活イベントの開催	○「NPO 法人キズナの森」が企画している婚活事業（県 10 万補助）がある。応募者殺到し、今年 3 月にも実施の予定。地域の少子高齢化解消の一助を図るためにも、ふる創事業の中で婚活事業を実施してはどうか。
地域全体で取り組めるような高齢者の介護予防関係事業	○平成 27 年度から介護保険制度が変わり、要支援 1、2 の人は地域で介護予防の推進を図っていく必要がある。高齢化社会への対策という観点から、広く地域の高齢者を対象とした介護予防のための取り組みを実施してはどうか。 【例 1】'04 公園を起点とした歩くコースや中之島の名所等を、ノルディックで杖をつけて歩き、歩いた分に応じて何か年間ポイントを付け、達成感が味わえるような歩く教室の開催。 【例 2】コミセンの調理室を男性高齢者等に定期的に使用してもらいながら、高齢者の認知症予防や生活力をつけることに繋がるような事業を行う。
中之島探検隊（H21～H23 実施事業）	○過去に好評だった。例えば、何かしながら中之島の名所を巡るとか。
中之島の名物の開発（料理、お菓子、土産など）	○過去にも地域の食材を使用して中之島名物を作れたらということで、ふる創事業で「こども料理グランプリ」を実施したが定着しなかった。例えば、人気のある「なかのん」を模った煎餅やクッキーなど、地域のお土産になるようなお菓子や料理を、子供達のアイデアを取り入れた料理グランプリから作れたらいいと思う。 ○れんこん、中之島牛、きのこ、小松菜など、中之島の特産品をまとめて中之島の名物となるようなものがあればいいと思う。
中之島を PR した DVD を再活用した事業	○過去に作成した中之島を PR した DVD（H24 年度ふる創事業でも中之島を PR する DVD（全 4 巻）を作成）について、その後はあまり活用されていない状況。この DVD をもっと有効活用し、広く多くの人に見てもらえるような機会を作り、中之島を情報発信することも大事。例えば、アオーレ中ドマでの定期的な放映、文化センターでの上映会開催、他地域の方から集まって見てもらう機会があればいいと思う。

その他の意見

- ・年代を問わずどれだけ多くの人から興味を持って参加してもらえるかを考え、それを目標に事業を計画してほしい。
- ・今まで実施してきた事業の中で好評だったものはぜひ継続してほしい。